

2019年度奈良県防災士会総会

令和元年5月26日(日)奈良県防災士会2019年度総会が、奈良県文化会館において開かれ、97名の参加がありました。総会には、奈良地方気象台 石原台長、奈良県安全安心まちづくり推進課 奥野課長補佐、奈良県社会福祉協議会 石川主幹、日本防災士会関西支部連絡協議会 早稲田支部長、大阪府支部 田淵支部長、京都府支部 田中支部長のご臨席を賜りました。

総会は、杵島防災士の司会で始まり、理事長と来賓の挨拶をいただいた後、議案の審議に移りました。総会の議長は奥田副理事長が務め、予定していた議案はすべて原案通り承認されました。

奈良県防災士会は会員数も400名を超えました。去年は多くの災害に見舞われた影響でたくさんの訓練や研修の要望がありましたが、すべてにお応えすることは出来ませんでした。今後皆様方のご協力を切にお願いいたします。

総会終了後に記念研修会を開催、日本防災士会本部参与の橋本茂氏に地区防災計画について講演をいただきました。私たちの目線に立ったわかりやすい講義で、参加者140名が熱心に耳を傾けました。

奈良県防災士会名物の懇親会へも69名参加頂きました。ざっくばらんな雰囲気の中で会員相互の情報交換が出来て、大変有意義な一日となりました。



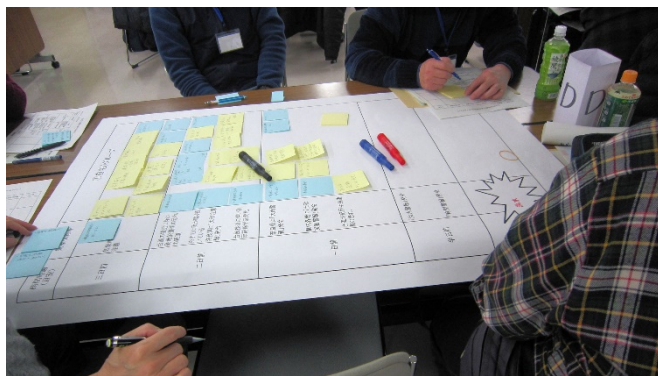
活動報告

■2018年(平成30年)12月～6月の活動 ※参加人数は、主催者発表による。

月/日(曜)	イベント、派遣内容	市町村名	主催者又は要請団体	参加人数、備考
11/30(金)	自主防会議、タイムライン研修(水害)	三宅町	三宅町役場	40人
12/2(日)	奈良市合同防災訓練	奈良市	奈良市自主防災防犯協議会	300人
12/2(日)	災害への備えと役立つ小技	三宅町	三宅町伴堂自主防災会	50人
12/5(水)	NHKラジオ第一放送「関西ホットライン」		NHK大阪放送局	
12/8(金)	三宅町日赤奉仕団防災研修	三宅町	三宅町日赤奉仕団女性部	25人
12/9(日)	都祁地域合同防災訓練 「避難所開設検証・女性消防団イベント・被災地状況・〇×クイズ」	奈良市	都祁地域合同自主防災組織&都祁消防団	180人
12/13(木)	防災フォーラム2018	—	奈良防災プラットフォーム連絡会	72人
12/17(月)	桜井市ボ連振り返り会議	桜井市	桜井市ボランティア連絡協議会	25人
12/18(火)	法隆寺防災訓練	斑鳩町	法隆寺・斑鳩町	120人



12/18 法隆寺防災訓練 (斑鳩町)



2/16 水害対応のタイムライン (災害ボランティア養成研修)

月/日(曜)	イベント、派遣内容	市町村名	主催者又は要請団体	参加人数、備考
1/10(木)	奈良市都祁中学校全校生徒対象HUG	奈良市	都祁中学校	180人
1/11(金)	平城西公民館防災講座 「災害への備え」	奈良市	平城西公民館	20人
1/12(土)	関西支部連絡協議会 会議	—	日本防災士会	
1/12(土)	本部：地区防災計画推進会議	—	日本防災士会	
1/13(日)	どう作る？地区防災計画 ～具体的に一步踏み出すために～	—	日本防災士会	
1/19(土)	防災講話 「災害伝承 10年プログラム」	奈良市	奈良市自主防災防犯協議会	250人
1/20(日)	桜井市城島小学校区避難所体験 「避難所開設・実技訓練」	桜井市	桜井市危機管理課	250人
1/28(月)	自分の命は自分で守る ～人権の視点～	大和郡山市	郡山北小学校人推協	50人
1/29(火)	奈良市災害ボラセン立ち上げについて	奈良市	奈良市災害ボラセン運営 プラットフォーム	30人
1/31(木)	NHKラジオ第一放送「関西ホットライン」		NHK大阪放送局	
2/1(金)	本部地区防災計画推進会議	—	日本防災士会	
2/2(土)	定例研修会 「川口工学博士の南海トラフ地震」	—	奈良県防災士会	105人
2/2(土)	奈良県防災士会懇親会	—	奈良県防災士会	55人
2/7(木)	NHKラジオ第一放送「関西ホットライン」		NHK大阪放送局	
2/12(火)	NHKラジオ第一放送「関西ホットライン」		NHK大阪放送局	
2/16(土)	災害ボランティア養成研修	—	奈良県社会福祉協議会	38人
2/17(日)	葛城市防災士会会員スキルアップ研修会 (ワークショップ・地域マップ作り)	葛城市	葛城市防災士会	50人
2/23(土)	河合町小学校区防災訓練	河合町	河合町安全安心推進課	514人
2/23(土)	平群町自治会長会防災研修	平群町	平群町総務課	110人
2/23(土)	介護施設での応急手当ての講習	三郷町	小規模多機能ホーム萌の里	15人
2/24(日)	三宅町防災訓練	三宅町	三宅町総務課	210人
3/2(土)	避難所とは？避難所運営ゲーム(HUG)	桜井市	桜井市纏向地区福祉協議会	53人
3/3(日)	上牧社協ボラセン立ち上げ訓練	上牧町	上牧町社会福祉協議会	300人
3/9(土)	防災士として地域のために何が出来る？	吉野町	吉野町役場	25人
3/16(土)	地区防災計画フォーラム in 大阪	—	内閣府	
3/17(日)	被災地の現状を知り、自分たちの 地域の防災を考え合う	奈良市	平城公民館・平城地区 自主防災防犯会	40人
3/20(水)	いきいきセンター防災講座 「知ることで予防できる防災講座」	葛城市	葛城市いきいきセンター	25人
3/23(土)	王寺町防災訓練(HUG)	王寺町	王寺町危機管理質	200人
3/26(火)	NHKラジオ第一放送「関西ホットライン」		NHK大阪放送局	

月/日(曜)	イベント、派遣内容	市町村名	主催者又は要請団体	参加人数、備考
3/26(火)	奈良市災害ボラセン立ち上げについて	奈良市	奈良市災害ボラセン運営プラットフォーム	30人
4/24(水)	県総合防災訓練担当者会議		奈良県防災統括室	
4/25(木)	講習「あなたに防災を」	田原本町	みどり野げんきアップclub	30人
4/26(金)	県総合防災訓練第一回会議		奈良県防災統括室	
4/29(祝)	関西支部連絡協議会 2019 年度研修会		日本防災士会関西支部連絡協議会	45人
5/1(水)	N H K ラジオ第一放送「関西ホットライン」		N H K 大阪放送局	
5/12(日)	葛城市防災士会総会、スキルアップ研修会	葛城市	葛城防災士会	33人
5/22(水)	N H K ラジオ第一放送「関西ホットライン」		N H K 大阪放送局	
5/23(木)	佐保短大防災研修 「避難所運営ゲームHUG」(第一部)	奈良市	奈良佐保短期大学	6人
5/23(木)	佐保短大防災研修 「避難所運営ゲームHUG」(第二部)	奈良市	奈良佐保短期大学	64人
5/25(土)	三郷町自主防災組織、合同研修会	三郷町	三郷町総務課	57人
5/26(日)	奈良県防災士会 2019 年度定期総会	—	奈良県防災士会	97人
5/26(日)	総会記念研修会 「どう作る?地区防災計画」		奈良県防災士会	140人
5/26(日)	奈良県防災士会 懇親会		奈良県防災士会	69人
5/27(月)	防災講習会	田原本町	田原本町冥婦福祉会	15人
5/28(火)	防災出前学習(オリエンテーション)	河合町	河合町安心安全推進課	196人
5/31(金)	県社協災害ボランティア講座	奈良市	奈良県立山辺高等学校(都祁)	230人



5/26 奈良県防災士会 定期総会



5/26 総会記念研修会

月/日(曜)	イベント、派遣内容	市町村名	主催者又は要請団体	参加人数、備考
6/1(土)	耳成地域子ども教室		耳成地域子ども教室実行委員会	59人
6/2(日)	広陵町防災士ネットワーク避難訓練	広陵町	広陵町防災士ネットワーク	370人
6/4(火)	防災出前学習	河合町	河合町安心安全推進課	196人
6/7(金)	防災出前学習	河合町	河合町安心安全推進課	196人
6/11(火)	防災出前学習	河合町	河合町安心安全推進課	196人
6/12(水)	N H K ラジオ第一放送「関西ホットライン」		N H K 大阪放送局	
6/14(金)	防災出前学習	河合町	河合町安心安全推進課	196人
6/14(金)	県福祉教育研究会防災研修会 「命をまもる ～過去の災害から学ぶ～」		県福祉教育研究会	16人
6/15(土)	河合町高塚台二丁目自治会自主防災活動	河合町	河合町高塚台二丁目自治会	98人
6/15(土)	耳成地域子ども教室		耳成地域子ども教室実行委員会	65人
6/18(火)	防災出前学習	河合町	河合町安心安全推進課	196人
6/21(金)	防災出前学習	河合町	河合町安心安全推進課	196人
6/22(土)	日本防災士会 本部総会		日本防災士会本部	150人
6/23(日)	葛城市南花内地区防災訓練 (A E D、簡易タンカ)	葛城市	南花内自治会	39人

月/日(曜)	イベント、派遣内容	市町村名	主催者又は要請団体	参加人数、備考
6/24(月)	防災出前学習	河合町	河合町安心安全推進課	196人
6/25(火)	講演「家庭ですべき災害への備え」	奈良市	奈良市立東登美ヶ丘小PTA	39人
6/28(金)	防災出前学習	河合町	河合町安心安全推進課	196人
6/29(土)	県自主防災訓練支援事業 「シェイクアウト、避難所講話、日用品応急手当、ロープワーク」	曽爾村	曽爾村9大字総代会	41人
6/29(土)	日本防災士会 地方議員連絡会 総会・研修会		日本防災士会地方議員連絡会	
6/30(日)	防災ワークショップ	三郷町	三室自治会	55人



6/29 日用品応急手当 (曽爾村)



6/29 ロープワーク (曽爾村)

■ 定例研修会

平成31年2月2日(土) かんぼの宿 大和平群において、「奈良県防災士会定例研修会」を開催し105人が参加しました。

第1部は「南海トラフ巨大地震への備え・奈良県編」と題して、当会会員で工学博士の川口均防災士に講演していただきました。応募者が想定外になり急遽大広間を借りることになりました。南海トラフの最新の被害想定や事前の災害リスク対応策、「正常性バイアス」に陥りやすい人間の心理など、減災するために備えることの大切さについて熱意をこめて講演されました。

第2部は、当初予定の会場に移動し、植村理事長から、地区の住民らが作成する「実情に即した具体的な防災計画」である「地区防災計画」についての説明と、これから当会が計画作成に積極的にかかわる必要性の訴えがありました。

研修会の後、大広間において新年会を行い55人が参加され、意見交換、親睦を図りました。

〈村山 央防災士〉



第1部 川口防災士の講演



第2部「地区防災計画」の説明

■奈良県安全安心まちづくりアドバイザー派遣

月/日(曜)	イベント、派遣内容	市町村名	主催者又は要請団体	参加人数、備考
12/2(日)	防災訓練「簡易トイレの作り方」	桜井市	桜井纏向自主防災会	150人
12/2(日)	アドバイザー事業講演「災害に備える」	橿原市	橿原市畝傍東ふれあい会	60人
12/9(日)	都祁地域合同防災訓練 「被災地状況スライドショー、避難所について」	奈良市	都祁地域合同自主防災組織 & 都祁消防団	180人
2/8(金)	台風・わかりやすい地震対策	河合町	河合町広瀬台自主防災会	40人
2/23(土)	男女参画講演会(災害への備え)	広陵町	広陵町	50人
2/24(日)	災害の備えと避難所について	—	奈良県歯科衛生士会	27人
6/19(水)	高取町地域防災研修会 避難所運営訓練HUG	高取町	高取町介護支援専門員連絡協議会	58人

■連続講座 県婦人会館防災研修

月/日(曜)	連続講座内容	参加人数、備考
12/6(木)	①災害時の食を考える ②防災かまどベンチ(実技)	10人
12/20(木)	①地域防災への取り組みについて ②域防災事例の紹介 ③講座を終わるに当たって	8人

ご存知ですか？ 正会員と賛助会員の違いについて！



正会員とは

特定非営利活動法人日本防災士会の会員(年会費 5,000 円)であり、この法人の趣旨・活動目的に賛同し、かつ入会(年会費 2,000 円)した個人。

賛助会員とは

この法人の趣旨・活動目的に賛同し、活動を支援するために入会した個人、団体。(定款第 6 条会員種別)

正会員と賛助会員の違いは、総会での表決権(定款第 22 条総会の構成)と理事及び幹事の被選挙権及び選挙権(定款第 6 条会員種別)です。

簡単に言うと、総会での表決権と理事及び幹事を選ぶ(立候補含む)ことができるのは正会員ということです。

災害支援活動

岩手県大槌町を訪問して

<防災士 岡本泰典>

〔奈良県防災士会 HP-災害復興支援「岩手県大槌町を訪問して」を一部省略して掲載〕

平成 30 年 11 月上旬、仕事の関係で岩手県大槌町を訪れる機会がありました。本務は「小中一貫教育全国サミット in 大槌」への参加です。出張先は大槌町でしたが、大船渡市に宿舎があった関係で大船渡～大槌の往復と、大槌町で見聞きした東日本大震災からの復興状況に関する内容について報告します。

この区間はご存じのとおりリアス式海岸の地形であり、大小多くの湾や入り江では沖から押し寄せる津波の波高がせり上がって被害が大きくなる傾向があります。車から見える景色でも比較的標高が低い場所の多くは更地であるか新しい建造物であるため、現在でも津波の被害があったエリアは一目瞭然でした。

写真は、大船渡市浦浜地区の「ど根性ポプラ」です。説明板には『この広場になった土地は、平成 23 年 3 月 11 日の東日本大地震津波以前は、旅館、商店、資材倉庫等があった場所でした。中心に立つポプラの木は、商店の敷地内に、昭和 8 年の三陸大津波以降に植えられたもので、現在樹齢約 80 年です。未曾有の東日本大震災津波で木の高さ(約 25m)の半分が海水に浸かり、十数回に及ぶ甚大な破壊力の押し波、引き波に耐え、周囲が悲惨なまでに変わりかた中で、悠然と立っている一本のポプラの姿は、茫然自失となっていた住民の心を慰め、奮い立つ勇気を与えてくれました。誰からともなく「ど根性ポプラ」と呼ばれるようになりました。(以下略)』との説明がありました。たった 1 本のポプラにどれだけ多くの方が励まされたことかと思うと胸が詰まります。ポプラの背後に見える防潮堤(高さ T.P.+11.5m)は平成 29 年 9 月に完成したものです。



ど根性ポプラ

※T.P. (東京湾中等潮位)：東京湾の平均海面を基準とした水位の高さ

〈中略〉

ここからは目的地の大槌町についてです。大槌湾に浮かぶ「蓬莱島」はひょっこりひょうたん島のモデルとも言われており、震災後もそのかわいらしい姿を海面にのぞかせていました。初めに訪れた大槌町立吉里吉里中学校は大槌町役場がある地域から北東方向に約 4km 離れた、船越湾に面する地域です。見学した授業は、地域の主な産業の一つである三陸ワカメの中で吉里吉里ワカメがどのような役割を果たしているかについての学習でした。地域のワカメ養殖に携わる方を講師に招き熱心に学んでいる姿が印象的でした。



蓬莱島

次に訪れたのは、大槌町の市街地に当たる上町、本町、新町、安渡などの地区です。

この地域も津波による大きな被害がありました。写真はこの地域で建設中の防潮堤で堤防高 T.P. 14.5m。

堤防護岸延長は 2631m の計画です。

〈中略〉

旧大槌町役場です。地震発生後約 40 分後に襲来した津波により、役場にいた町長をはじめ、多くの職員も亡くなりました。震災遺構の保存・解体問題は、賛否両論あって簡単に決断できない正解のない問題だと言われています。大槌町の町の人々もその例にもれず、震災遺構としての保存か解体かで大きく揺れたそうです。

〈中略〉

外部の人間である自分としては「津波さえなければ…」という思いがありますが、被害を受けた地域の方々はこの言葉を 7 年以上の時間に何度つぶやかれたことでしょう。



建設中の防潮堤



旧大槌町役場

復興の着実な進捗も見る事ができました。住民の希望である鉄道の運行再開です。

津波被害により、三陸の海岸沿いの鉄道は各地で橋梁や駅舎、線路が流され大きな被害を受けました。三陸鉄道北リアス線（久慈～宮古）・南リアス線（釜石～盛）は発災後から運転区間を伸ばしながら平成 26 年 4 月には全線で開通。しかし、北リアス線と南リアス線に挟まれる形の JR 山田線（宮古～釜石）の復旧が遅れていました。大槌町もこの区間に当たります。紆余曲折を経て、JR が復旧を行い、その完成後に三陸鉄道に移管することになり、平成 31 年 3 月 26 日には「リアス線」（久慈～盛）として総延長 163 キロという日本最長の第三セクターの路線となる予定です。（※）

公募により決まった大槌駅の愛称は「鮭とひょうたん島の町」。ひとつ釜石よりにあたる鶴住居駅も工事が進んでいました。この駅に近接する「釜石鶴住居復興スタジアム」は 2019 ラグビーワールドカップの試合会場になります。

「リアス線」の運行再開は住民にとっては明るいニュースであり、開業に向けて工事は順調に進んでいました。

（※）平成 31 年 3 月 23 日に「三陸鉄道リアス線」として開業しました。



さいごに

大船渡市から大槌町の海岸線では各所で防潮堤の建設が進められているのが見られました。防潮堤のすそ野の幅は 70 メートル以上もあり、その土地の確保が課題です。また、設定されている堤防高は東日本大震災時の津波の高さより低いこと、周囲の景観の問題、そして何より津波来襲時の視界（市街地から海が直接見えない）の問題などがあり住民が反対している地域もあります。工事を決めた地域でも住民の方々は苦しい選択を迫られたことは容易に想像できました。大きな被害を受けた東日本大震災。それに伴い、多くの人々が悲しみを背負いながらも未来に向かって日々頑張っておられる姿に触れ、離れた地域で暮らす私にとってはそのエネルギーに元気をいただくとともに、今回の教訓をいかに後世に伝えていくかということを考えさせられました。

東日本大震災の「ど根性ポプラ」「津波石」「数多くの震災遺構」などはもちろんのこと、過去の被害を伝える石碑、「津波てんでんこ」などの教訓を、時間を超えて襲来する震災の際にその時代を生きる人々に活かせるようにするのは今を生きる私たちのできる努めだと思います。

被害がなければどれほどの人が苦しまずに済んだことでしょうか。しかし、日本という国に住んでいる限り、今後も地震や津波は必ず起こります！

私たちはその前提を忘れず、過去の教訓を広め、活かしながら日々の備えを怠らないようにしたいものです。



津波石

広報誌の印刷用紙について

広報誌及び案内チラシの印刷は、業務負担の軽減のため「ネット印刷業者」を利用しています。最安値の用紙を選択して経費削減に努めています。

コート紙のため書き込みにくいとか、時々色が悪いこともあります。ご理解をお願いします。

今後の活動予定

定例研修会 2020年1月中旬

詳細が決まりましたら、改めてご案内いたします。

奈良県防災士会のキャップ 好評販売中！

皆さまからの熱いご要望にお応えして、奈良県防災士会のキャップが頒布品に加わりました。優れたドライ機能とUVカットが嬉しいポリエステル100%メッシュ素材です。フロントに防サイくんをデザイン、サイドに「奈良県防災士会」の名称入り。

- 頒布価格 1,500円(税込)
- カラー 緑(奈良県防災士会のベストと同色)
- サイズ フリー(サイズ調整可能)



デザイン画

防災士ベスト好評販売中！

左胸に「NPO法人 奈良県防災士会」の名称を入れた、防災士ベストを販売しています。

「NPO法人 日本防災士会」の頒布ベストよりお得にご購入いただけます。ぜひご活用ください。

- 頒布価格 2,500円(税込)
- カラー 緑(1色)
- サイズ F(L)、XL、XXL(3サイズ)

- 一部の研修会場などで販売しています。会場へお越しの際にお買い求めください。
- 郵送・通販形式での販売及び、取り置きは行っておりませんのでご注意ください。



着用例：サイズF(L)(身長160cm)

サイズ	F(L)	XL	XXL
着丈	69	72	75
身幅	56	59	62

(単位：cm)

事務局からのお知らせ

奈良県防災士会のウェブサイトをご存知ですか？イベントのお知らせや、活動報告は、

「奈良県防災士会」で検索！

奈良県防災士会のウェブサイトで、県内で開催される防災訓練の情報をお知らせしています。

スキルアップのための見学が可能です。見学を希望される登録防災士は、「連絡先」に記載のある担当防災士に連絡の上、ご参加ください。皆さまの積極的なご参加を心よりお待ちしております！

投稿記事募集！

奈良県防災士会会員の皆さまからの、「災害復興支援」や「防災訓練」の活動報告をお待ちしています。当会のウェブサイト、Facebookページ、広報誌で公開可能なレポートをお寄せください。

- 送り先 mail@bousainara.com
- テキストおよび写真(肖像権など差支えないもの)をお送りください。



奈良県防災士会のFacebookを公開し、さまざまな情報をアップしています。「いいね！」をよろしくお願ひします。

「Facebook 奈良県防災士会」で検索

- 発行日 2019年8月1日
- 発行者 特定非営利活動法人奈良県防災士会 理事長 植村信吉
〒636-0215 奈良県磯城郡三宅町上但馬 1-5
- 編集 特定非営利活動法人奈良県防災士会 広報部会

- E-mail mail@bousainara.com
- FAX 0745-61-1878
- ウェブサイト <http://bousainara.com>
- Facebook <https://www.facebook.com/bousainara>